

平成18年度 日本歯科理工学会 九州支部夏期セミナー日程

8月24日(木)

13:00~14:00 受付

一般講演

14:00~14:25

1) 交互浸漬法によるチタンへのアパタイトコーティング

○河野 博史、宮本 元治、佐藤 秀夫、山下 大輔, 伴 清治

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 先進治療科学専攻

顎顔面機能再建学講座 歯科生体材料学分野

14:25~14:50

2) LLLT治療用ロボットの開発 —熱画像カメラを用いた軌跡解析—

○柿川宏¹、楳原正人¹、陳克恭²、永松有紀¹、田島清司¹、寺下正道²、小園凱夫¹

¹九州歯科大学口腔機能科学専攻口腔機能再建学講座生体材料学分野

²九州歯科大学口腔機能科学専攻口腔治療学講座齲蝕歯髓疾患制御学分野

14:50~15:15

3) リン酸4カルシウム (TTCP) フォームのリン酸塩処理によるアパタイトフォームの創製

○丸田道人、竹内あかり、松家茂樹、中川雅晴、石川邦夫

九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座生体材料工学分野

15:15~15:40

4) 光触媒材料含有義歯床用レジンの汚れ分解能と機械的性質の経時的変化

○程亜麗、谷口久美子、坂井貴子、諸井亮司、寺田善博

九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座咀嚼機能制御学分野

—— 休憩 10分 ——

15:55~16:20

5) 電気化学測定法による歯科用貴金属合金の耐食性の評価

○藤田剛史、白石孝信、詫間康子、三浦永理、緒方敏明、久恒邦博

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・

生命医科学講座・生体材料工学分野

16:20~16:45

6) Isothermal age-hardening behaviour in an experimental Au-Ag-Cu-Pd alloy

○Hyo-Joung Seol, Jae-Ho Lee, Sang-Joon Yi, Yong Hoon Kwon and Hyung-Il Kim

Department of Dental Materials, College of Dentistry, Pusan National University

16:45~17:10

7) DNA/キトサン複合体の加工成型方法と特性

○川口 稔¹、福島忠男¹、坂上竜資²、天野めぐみ²、井上勇介³

¹福岡歯科大学歯科医療工学講座生体工学分野

²福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野

³福岡医療短期大学

自由時間

懇親会 18:30~20:30

8月25日(金)

企業講演

9:00~9:25

1) 全く新しい人工歯「e-Haシリーズ」の理論と実際

小野寺 保夫

ヘレウス クルツアー ジャパン (株)

9:25~9:50

2) 歯科材料における安全性の取り組み

岩沢 伸之
山本貴金属地金（株）

9：55～10：20

3）モロヘイヤ粉末を用いた歯磨材

荒井 安彦
（株）森善

10：30～10：55

4）中性電解水（AP水）について

渡辺 健治
（株）アサヒプリテック

10：55～11：20

5）松風のオールセラミックシステムについて～アルミナからジルコニアまで～？

高橋 啓至
（株）松風



















注: 写真は九州歯科大学歯科理工学の永松先生の旦那さんが撮影して下さいました写真を多く含むことを申し添えます(支部長)。